

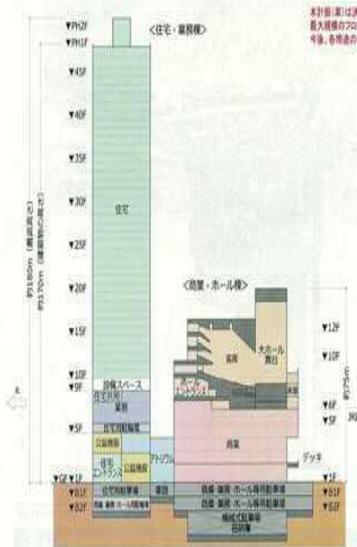
西日暮里駅前再開発 都市計画決定が延期に!



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています
日本共産党荒川区議員
小林行男
 ご意見をお寄せください

区政ニュース

NO. 766
 2020. 3. 15
 区議会控室
 TEL 3802-4627
 FAX 3806-9246
 Email: arajcp@tcn-catv.
 ne.jp
 ホームページ
<http://www.tcn-catv.ne.jp/~jcpara/>
 東尾久相談室
 東尾久2-37-3
 TEL・FAX
 3895-0508



190億円の大ホール
 180メートル・47階のタワーマンション

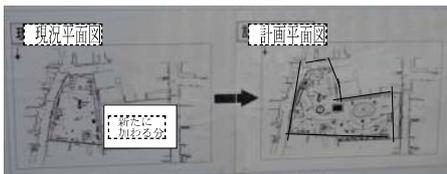
2月議会・本会議で西日暮里駅前地区再開発の見直しを求める質問を行いました。
 昨年行われた「地権者のつどい」「環境影響評価書案」や「近隣説明会」の中でも不安や計画の見直しを求める声が広がり、2月会議にも新たに見直しを求める陳情が10本提出されたこと。また都市計画は50年、100年先を見越して進めべきで、住民要望・情報公開・財政計画・環境などのチェックが必要なのに、住民の疑問に答えていないこと。さらにタワーマンションができれば日照、風害被害を始め、老朽化しても費用負担で住めなくなる「スラム化」も将来起こりうるもあることを指摘しました。
 荒川区は今年3月、都市計画決定する予定でしたが延期することを明らかにしました。
 強引に計画推進したことへの批判の声に、区として一定の歯止めをかけざるを得なくなったものだと思います。区は引き続き、丁寧な説明をし理解を求めるとしています。

尾久小公園(東尾久6丁目42-6)拡張整備工事、完成へ急ピッチ!

1月から工事が始まっていた尾久小公園、いま急ピッチで作業が進められています。隣にあった土地を公園用地として取得し、公園が拡大されます。あわせて、トイレや遊具、植栽なども全面リニューアルです。子どもたちをはじめ、すべての人に利用しやすい物にしたいものです。



尾久小公園



新たに設置される

東尾久3丁目北児童遊園は・・・!?

児童遊園の半分を占め、子どもたちに人気のアスレチック遊具の安全性に問題が生じ、昨年閉鎖されていましたが、4月に工事入札、夏まで、遊具の取替えなど全面的なリニューアル工事になる予定です。もうしばらくお待ちください。



アパホテル日暮里駅前店に密閉型移動喫煙所が設置されます



「アパホテル日暮里駅前」の玄関が広く、ホテル利用者などが玄関でタバコを吸っていることが多いことから、密閉型移動喫煙所を3月中に設置の予定。費用は890万円で全額、東京都の助成です。

今後、荒川区は日暮里駅周辺にもう一か所、移動喫煙所を設置して、JR日暮里駅の「不評」の紅葉橋上の通路にある喫煙所の廃止を検討するとしています。

移動喫煙所は、車付きのトレーラーで車体番号も付いていません(昨年、荒川区役所前公園にも設置済み)

法律相談会



毎月第3火曜日(午後6時から)北千住法律事務所の弁護士による法律相談会をおこなっています。できるだけ事前にご連絡ください。

**4月の相談会は、
4月21日(火)**

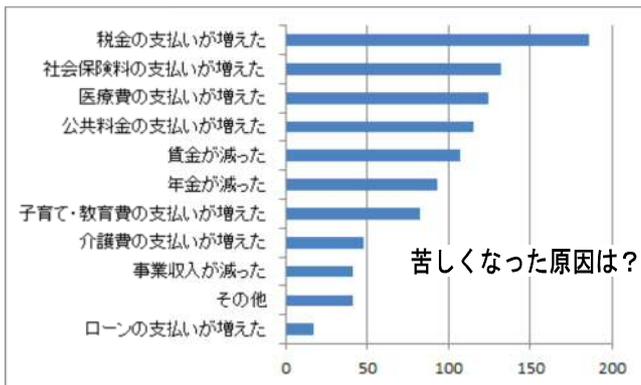
尚、お急ぎの方は、弁護士事務所と連絡して、ご相談できますのでお気軽に声をかけてください。

第28回、区民アンケートにご協力ありがとうございました!!

1月から全戸配布による「区民アンケート」に800名を超えるみなさんから回答が寄せられ、集計ができましたのでお知らせします。みなさん方から、ご意見、ご要望など、ただちに改善を図るものは行うとともに、調査・研究が必要なものは検討を進め実現を図りたいと思います

この一年間の暮らしは、「苦しくなった57%」「変わらない40%」「良くなった7%」です。苦しくなった原因は第一位が税金の支払いが増えたこと。社会保険料や医療費、公共料金の支払いが増えたこと。そして賃金や年金が減ったことです。

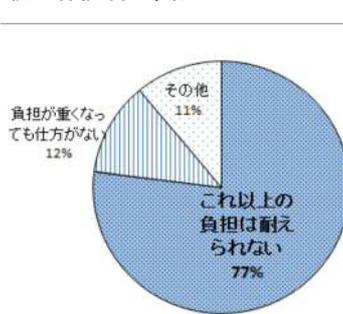
職場の不安は「給料が安い」がトップです。今後の負担増は無理と答えている方が8割近くにのぼっています。また、区民要望の第一位は介護保険料・利用料の引き下げと高校生までの医療費の無料化です。



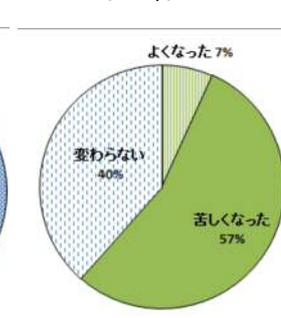
医療・介護・福祉の要望



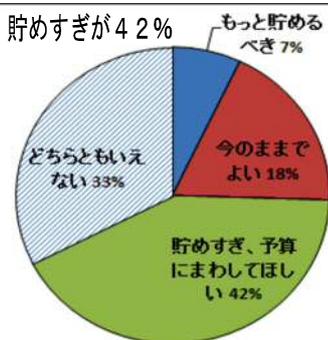
税や保険料の負担について



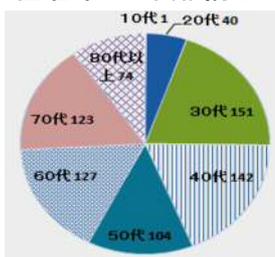
この1年で暮らしは?



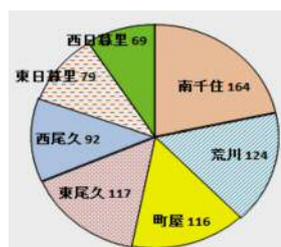
荒川区の貯金は?



回答者の年齢構成



地域別回答者数

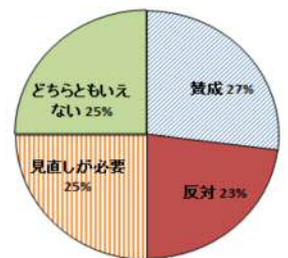


「この規模の高さにしないと儲からないうので」とあからさまに言っています。住民の福祉より大企業の儲けのために巨額の税金を投入していいのでしょうか。

西日暮里駅前再開発は...
 総事業費1000億円、高さ180メートル、47階建て10000戸のタワーマンション、3万㎡の商業施設、1500席の大ホールと300席程度の小ホール建設です。250億円の税金投入です。日本共産党は繰り返し見直しを求めてきました。2月議会には新たに10本の「見直しを求める」陳情が出され、「大ホールが最優先される施設なのか」「これほど、地球温暖化が心配され、CO2の爆発的に増やすような超高層ビルの建設はいいものか」「タワーマンションができれば、日照、風害、保育園、学校等、高齢者施設、環境や行政サービスにも大きな影響がでる」「解体、建設工事にかかわって騒音、振動、アスベスト対策は」などの声が出ています。都市計画決定が行われると後戻りが難しくなります。事前に情報をすべて公開して区民参加で、懸念されている問題について厳正な住民、議会でのチェックが必要です。

説明会では、デベロッパーは「この規模の高さにしないと儲からないうので」とあからさまに言っています。住民の福祉より大企業の儲けのために巨額の税金を投入していいのでしょうか。

反対・見直しが必要が48%



○新型コロナウイルスの感染が広がっています。区の行事も次々と中止になっています。子どもたちも学校が休業になり、行き場に困っています。そして自粛続きであらゆる業種に経済的影響が深刻な事態になっています。一刻も早く収束させるために、政府は専門家のみなさんの英知を集めて適切に対応してもらいたい。



